



联合国
粮食及
农业组织

FOOD AND
AGRICULTURE
ORGANIZATION
OF THE
UNITED NATIONS

ORGANISATION
DES NATIONS
UNIES POUR
L'ALIMENTATION
ET L'AGRICULTURE

ORGANIZACION
DE LAS NACIONES
UNIDAS PARA
LA AGRICULTURA
Y LA ALIMENTACION

منظمة
الغذية
والزراعة
للأمم
المتحدة

Liaison Office in Japan

5F Yokohama International Organizations Center, Pacifico-Yokohama,
1-1-1, Minato Mirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012, Japan

Tel. (045) 222-1101
Facsimile: (045) 222-1103
E-Mail Address: FAO-LOJA@FAO.ORG

F A O (国際連合食糧農業機関) 日本事務所
2009年4月30日

LOJAPR09/11-No. 133

プレスリリース

FAOは24時間 A/H1N1 新型インフルエンザの状況を監視する FAOが新型 A/H1N1 ウイルスは豚では検出されていないと発表

2009年4月30日、ローマ - 世界保健機関（WHO）は世界的大流行警戒水準をフェーズ「4」から「5」に引き上げており、世界各国で新たに発見された A/H1N1 型ウイルスに対する適切な予防対処法を講じ、世界的大流行が起こった場合に備える必要に迫られている。

「人から人への感染がある新型 H1N1 インフルエンザウイルスが、メキシコや世界のどの地域においても、豚における循環を示唆する証拠は現在ない」と FAO の首席獣医官であるジョセフ・ドメネック氏が再び断言しているのにもかかわらず、各国政府の課題は、FAO の支援の下に、獣医学領域での対応策を検討することである。「現在把握されている事実と科学的理解に基づけば、豚肉の消費は消費者にいかなるリスクの増加ももたらさない」とドメネックは付け加えて述べた。

これらの理由により、FAO、世界保健機関および国際獣疫事務局（OIE）は、この新型インフルエンザを「豚インフルエンザ」ではなく、「インフルエンザ A/H1N1」と呼ぶことに合意した。

「A/H1N1 ウイルスが検出されていないのにもかかわらず、移動の制限や殺処分などの、豚における豚インフルエンザ管理を強化することは正当ではない」とジョセフ・ドメネックは述べた。しかし、人における新型 A/H1N1 ウイルスの循環に関連する新たな事態の検出、確認および監視のために豚の疾病監視は強化されるべきであるとドメネックは提言した。

英文 URL : <http://www.fao.org/news/story/en/item/19335/icode/>